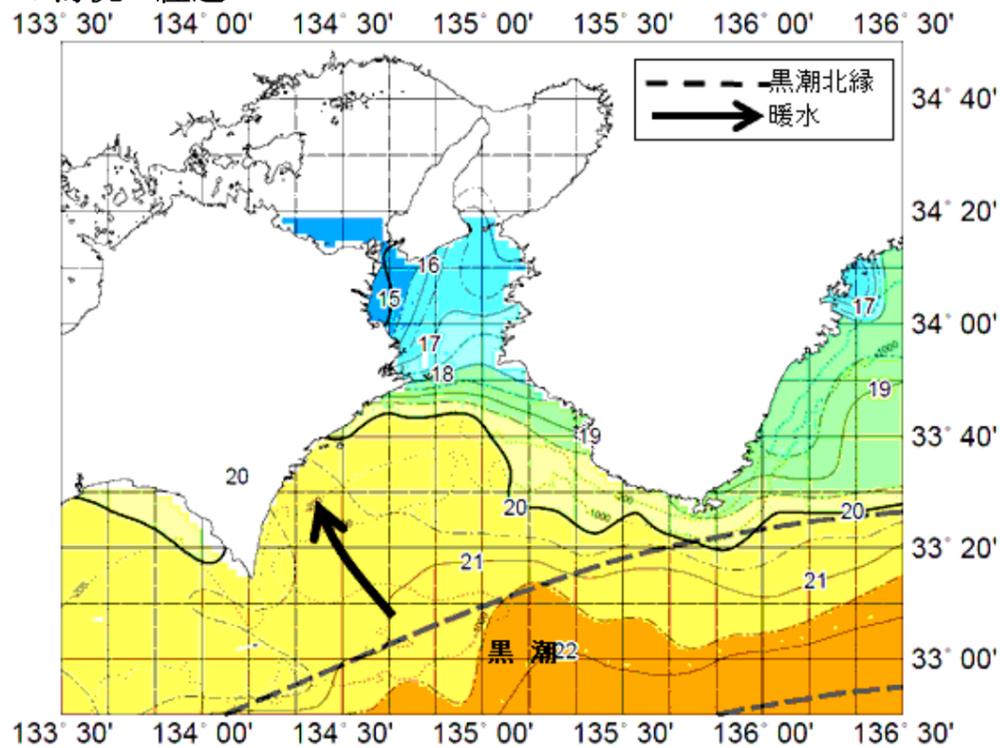


1. 海況の経過



海況

上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H21.12.21)を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖でやや離岸、足摺岬沖でかなり離岸している。

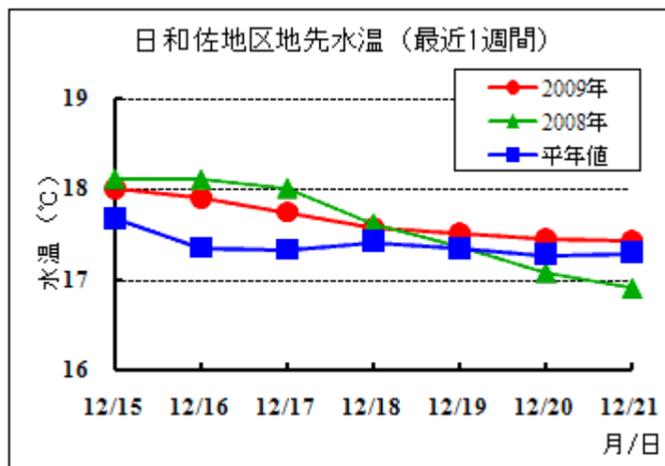
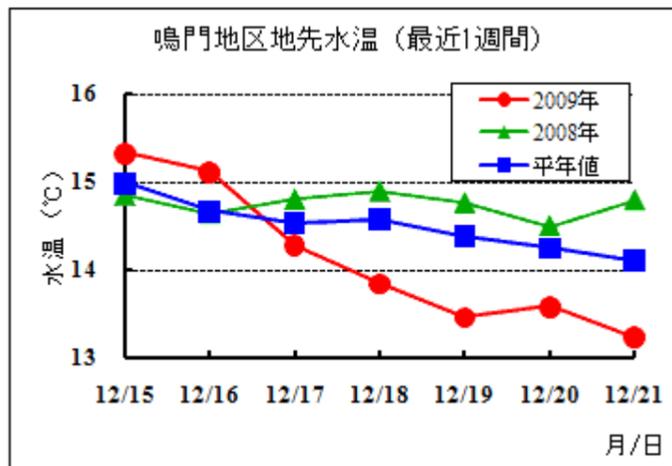
黒潮本流の表面水温は20～22℃台である。

徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が13～14℃台、紀伊水道が14～18℃台、海部沿岸が19～20℃台である。

紀伊水道外域では、先週に引き続き、室戸岬東方海域から中央域へ暖水が流入し、海部沿岸のごく岸沿いに内海水が南下している。

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「平年並み」の13.2～15.3℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の17.4～18.0℃、牟岐地区は「平年並み」～「やや高め」の17.4～18.3℃で推移した。



2. 漁況の経過

延縄:海部沿岸で、小主体にサバフグが0.2トン(1日1隻当たり8kg)水揚げされた。

小型定置網:海部沿岸で、アオリイカが0.8トン(同7kg)、キビナゴが0.4トン(同18kg)、スズキ類が0.3トン(同14kg)、中主体にタチウオが0.6トン(同29kg)、ヒラソウダが0.2トン(同9kg)、小主体にマアジが0.2トン(同5kg)、マルソウダが0.4トン(同10kg)、メジナが0.2トン(同15kg)水揚げされた。

大型定置網:海部沿岸で、小主体にタチウオが0.4トン(同196kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、大・中主体にアオリイカが0.5トン(同6kg)、中主体にカツオが0.4トン(同21kg)、大・小主体にゴマサバが0.3トン(同19kg)、大・中主体にタチウオが0.7トン(同18kg)、マダイが0.3トン(同32kg)、メジロが0.5トン(同7kg)、特大主体にヨコワが1.4トン(同19kg)、紀伊水道で、サワラが1.2トン(同44kg)水揚げされた。

パッチ網:紀伊水道で、中主体にシラスが10.0トン(同109kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 12月14～12月20日 県下5漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	サバフグ	27	223	8	小主体
小型定置網		アオリイカ	110	813	7	
		キビナゴ	24	440	18	
		スズキ類	18	253	14	
		タチウオ	20	576	29	中主体
		ヒラソウダ	28	241	9	
		マアジ	41	200	5	小主体
		マルソウダ	36	374	10	
		メジナ	15	218	15	
大型定置網		タチウオ	2	392	196	小主体
釣り	アオリイカ	92	519	6	大・中主体	
	カツオ	18	385	21	中主体	
	ゴマサバ	15	287	19	大・小主体	
	タチウオ	39	696	18	大・中主体	
	マダイ	10	319	32		
	メジロ	75	506	7		
	ヨコワ	75	1,445	19	特大主体	
	パッチ網	紀伊水道	サワラ	27	1,182	44
シラス		92	10,025	109	中主体	

週間予報:

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「やや低め」～「平年並み」の13℃台前半～12℃台後半、日和佐地先は「平年並み」の17℃前後で推移する見込み。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上